

(報道発表資料)

2023年8月3日

西日本電信電話株式会社 鹿児島支店

NTTグループ鹿児島の「こども食堂応援プロジェクト」

社員の家庭にある食料品や台所用品などをかごしまこども食堂・地域食堂ネットワークへ寄贈

西日本電信電話株式会社（以下、NTT 西日本） 鹿児島支店（支店長：井原浩二）は、食品ロス削減等の社会的課題解決に向けた SDGs の取り組みにおいて、2021年よりこども食堂の要望をお聞きし、支援品が不足する長期休暇前（夏、冬休み）の年2回実施しております。

今回で6回目となった活動においては、社員が持ち寄った米、水などの食料品をはじめ台所用品、また会社の備蓄品等を合わせ、段ボールにして48箱の支援品を7月28日（金）に「かごしまこども食堂・地域食堂ネットワーク」へ寄贈しました。

翌日は、「かごしまこども食堂・地域食堂ネットワーク」主催のフォーラムが開催され、NTTグループ鹿児島^{※1}を含む支援企業10社がPRブースを出展し、多くの子供たちから、会社概要や本支援に関する経緯など、数多くの質問を受けました。

その後、NTTグループ鹿児島を含む支援企業4社の贈呈式があり、最後は、フォーラムに参加した関係者全員で集合写真を撮りました。



フォーラムに参加した関係者の皆さま



今回集まった支援品

※1 NTTグループ鹿児島：NTT 西日本鹿児島支店、NTT ビジネスソリューションズ、NTT フィールドテクノ、NTT 西日本ビジネスフロント、NTT マーケティングアクトProCX、NTT 西日本アセット・プランニング、テルウェル西日本、NTT アノードエナジー、NTT インフラネット、西部電気工業、日本メックス、九州ネクスト

1. 背景・目的

NTTグループ鹿児島では、コロナ禍における非集合型の地域・社会貢献活動において「企業は社会の一員である」という基本的な考え方にに基づき、これからの時代を担う未来ある子供たちの成長の一助となるよう2021年より、社員が持ち寄った支援品をこども食堂へ提供する活動を開始しました。

回数を重ねるごとに支援品の種類も増え、今では衣料品や事務用品、ベビー用品等の提供も行っており、今後も「かごしまこども食堂・地域食堂ネットワーク」の要望をお聞きしながら継続していくと同時に、協力いただける企業の拡大にも努めてまいります。

2. 実施概要

日時	2023年7月28日（金）10:30～11:00
寄贈先	かごしまこども食堂・地域食堂ネットワーク
寄贈品	米、水、缶詰、レトルト食品などの食料品 ラップ、スポンジなどの台所用品 洗剤、石鹸、シャンプーなどの生活用品 制服、ランドセルなどの学校用品 文房具などの事務用品 おむつ、服などのベビー用品
贈呈式 出席者	西部電気工業株式会社 鹿児島支社 総務課長 川崎 かおる 日本メックス株式会社 鹿児島営業所長 田中 幹尚 NTT西日本鹿児島支店 広報担当 床次 睦登

3. 寄贈先および当社社員コメント

「かごしまこども食堂・地域食堂ネットワーク」のコメント

- ・NTT社員の方から、「これもあれも必要なのでは？」と、積極的に支援品の提供拡大に協力いただき感謝しています。
- ・NTTさんは早くから支援品提供活動を始められ、毎回数多くの支援品を提供いただき助かっています。
- ・通信サービス業にもかかわらず、こども食堂への支援をはじめ、地域社会のためにいろいろなボランティア活動に参加されていて親近感を感じます。

当社社員のコメント

- ・子供たちの笑顔を絶やさないため、継続して支援品提供に協力していきたいです。
- ・今回は新たに3社のグループ会社に参加協力いただいたが、もっと増えていけばいいと思います。
- ・地域のコミュニケーションの場を提供できるよう、企業も地域の一員として積極的に取り組んでいきたいです。

4. 今後の展開について

NTTグループ鹿児島では、こども食堂応援プロジェクト以外にも、地域スポーツイベント等でのボランティア活動や地域清掃活動やお祭り等に積極的に参加することで、地域・社会に持続的に貢献出来るよう取り組んでまいります。

※ ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。